

次世代型缶詰製造機
バキュームシーマー

CAN MAKER

缶詰は食材を入れ、真空状態にして封をし、加熱殺菌する事により完成します。缶詰生産において最も複雑で重要な設備が、この「バキュームシーマー」です。CAN-MAKERは、唯一コンピューター制御された次世代型バキュームシーマー。初めて缶詰を生産する方にも簡単に扱う事ができます。



多品種

様々な種類の缶詰を生産する際、ボタン操作だけで缶サイズの変更ができます。



簡単操作

障がい者就労支援施設でも使用されているCAN-MAKERは、操作が簡単、安全装置付です。



高耐久

産業用ロボットにも使用される駆動システムを採用し、高耐久性能を実現しました。

仕様

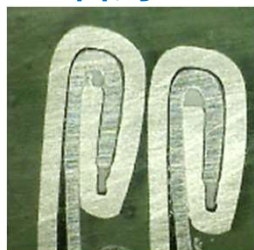
本体寸法	横幅：1090mm 高さ：1450mm 奥行：530mm
本体重量	約350kg
電源	三層200V 30A 2.2KW (コンセント 250V30A 一般形)
対応缶径	直径40mm～120mm 高さ:20～150mm ※丸缶のみ 容器切替時は要部品交換
生産能力	5～6缶/分 ※バキュームの設定により変わります

バキュームシーマー選びは、重要だからこそCAN-MAKER

缶詰を販売する際、きちんと真空になっているか、蓋は密封されているか、第三者機関は判断しません。販売した缶詰が万が一菌が繁殖するなど事故が起きた場合は製造元が責任を取らなければいけません。バキュームシーマーこそ、精度の高いものを選ぶ必要があります。

■販売後も安心の密封性

密封OK



CAN-MAKER製造

密封NG



他社シーマー製造

缶詰は容器と蓋をバキュームシーマーで巻き込んで閉める構造になっています。巻締め部の精度はとても細かく、 $\pm 0.03\text{mm}$ の誤差範囲内を求められる部分もあります。CAN-MAKERは、第三者機関のチェックを受け、精度を確認して販売しています。

■簡単に缶詰サイズを変更できる

従来のバキュームシーマーは缶サイズ替えの際、エンジニアに機械を調整してもらう必要がありました。CAN-MAKERは、10種類の缶サイズのデータを入れる事で、ボタン操作でサイズ変更が可能です。

■必要な微調整やメンテナンスが簡単

安全に使い続けるために、微調整が必要になります。従来のバキュームシーマーは微調整する場合、機械を分解する必要がありました。CAN-MAKERは数字を入力するだけで調整が可能です。またお客様でメンテナンスができる「メンテナンス実習プログラム」をご用意しており、安心して生産できます。

商品名	巻締め機A	巻締め機B	CAN-MAKER
	巻締め機 A社	巻締め機 B社	
缶の寸法規格	×	◎	◎
缶のサイズ替え	×	△	◎
ユーザーの調整	×	×	◎
価格	50~200万円	700~1000万円	800万円
備考	寸法も出ないし調整も出来ない	専用のエンジニアの出張が必要	サイズ替えや調整がボタン一つで可能

比較すれば小規模事業者様にはCAN-MAKERが一番おすすめです



お問合せ・ご相談はこちらから

TEL.072-271-5931

✉info@naniwakousaku.co.jp

株式会社 浪速工作所

担当：井上・辻

受付時間/月~金 9:00~17:00

大阪府堺市南区高尾3-3287-2

canzume-koujou.com